

市長への手紙 市政への提言

(平成24年1月末現在:受理件数順)



教育部関係

- 小平の小・中学校でも節電(夜間)を心がけてほしい(4月受理)
- 学校給食の食材の放射能汚染が心配。食材の産地を知りたい(5月受理)
- 各小・中学校の教室に冷房を設置してほしい(5月受理)
- 図書館の図書を返却期間が過ぎても返さない場合は、貸し出さなくてもよいのではないか(9月受理)
- 小平市の八ヶ岳山荘を廃止しないでほしい(10月受理)
- 市民総合体育館の屋内プールの障がい者料金を免除・割引してほしい(12月受理)

環境部関係

- 放射能汚染が心配。市内の校庭、公園などの放射線測定をしてほしい(5月受理)
- 歩道などに、犬のふんが始末されずそのままになっていることが多い。もっと飼う人への指導をしてほしい(9月受理)
- 小平市でも、学校や園庭の端(側溝など)の放射線調査をしてほしい(10月受理)
- 放射線で汚染されたがれきは、受け入れないでほしい(10月受理)
- 歩きタバコ、ポイ捨てなどの禁示条例を定めてほしい(12月受理)

都市建設部関係

- 放置自転車を東北の被災地に寄付してはどうか(4月受理)
- 自転車のマナーが悪い。歩行者が安心して歩道を歩けない。市でも啓発活動をしてほしい(9月受理)
- あじさい公園が整備されたが、自然が失われてしまったのが残念(10月受理)
- 花小金井駅西第1自転車駐車場の利用者が多く混雑している。屋根付きの2階建ての駐輪場にしてはどうか(11月受理)

市民生活部関係

- 防災行政無線が聞き取りにくいので、改善してほしい(4月受理)
- N T T社宅を、東日本大震災の被災者に解放できないか(4月受理)
- 震災時に、犬も避難所に連れて行けるようにしてほしい(9月受理)

健康福祉部関係

- 熱中症対策のため、市の施設(会議室など)を開放してはどうか(8月受理)
- 市は受動喫煙について、どのように考えているか(1月受理)

企画政策部関係

- タウンミーティングに参加したが、市長が根気強くタウンミーティングを続けていることに感心した(12月受理)
- 市報こだいらの全戸配布を実施してほしい(11月受理)

「市長への手紙」とインターネットによる「市政への提言」は、市政に対するさまざまなご意見やご要望をお聴きする制度です。

平成23年度は、1月末までに448件が秘書広報課に寄せられました。その内容は、すぐに対応できたもの、長期的に検討しなければならないものなど数多くありました。

の、長期的に検討しなければならないものなど数多くありました。

皆さんの声を率直に受け止め、今後の施策に役立てられるよう努めています。

今年度、いただいたご意見、ご提案などを紹介します。

総務部関係

- 1階の秘書広報課の前にある牧進さんの絵を、目立つ所に移動してほしい(10月受理)
- 立川市の節電対策を小平市でも採用してはどうか(9月受理)

次世代育成部関係

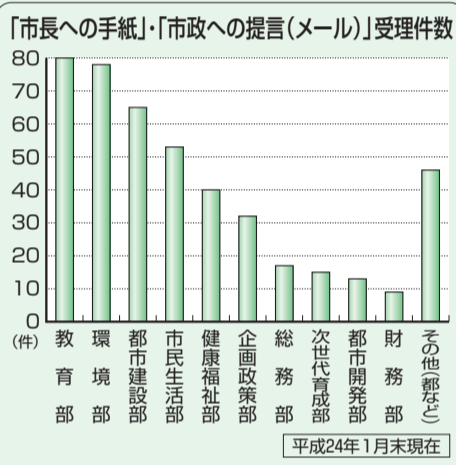
- 学童を小学6年生まで延長できないか(10月受理)
- 今、保育園の民営化は本当に必要なのか(6月受理)
- 保育園に入園できるか不安だ。安心して子育てができる環境を作ってほしい(10月受理)

都市開発部関係

- 西武線の踏切(昭和病院前など)を高架にしてほしい(6月受理)
- コミュニティタクシー(小川・栄町ルート)が便利で助かっている(4月受理)

その他(東京都など)

- 狭山・境緑道(小平グリーンロード)を走る競技用(高速)自転車が危険。対策を立ててほしい(10月受理)



市長への手紙専用はがき設置場所

市役所、健康福祉事務センター、健康センター、東部・西部出張所、公民館、図書館、地域センター、福祉会館に設置しています。備え付けの提案箱、または郵便ポストに入れてください。切手を貼る必要はありません。

いただいた提言は、市長が目を通すとともに各担当課で検討し、今後の市政の参考にさせていただきます。また、「市政への提言」を小平市ホームページで受け付けています。なお、封書およびファクシミリでも皆さんのご意見・ご要望を受け付けています。

問合せ 秘書広報課 ☎042(346)9508、FAX042(346)9507



タウンミーティング

▽清掃工場は多摩地域全体で考えるべきではないか。また、公害のない清掃工場を作りたい

▽足立区などでは清掃工場の余熱を利用し、地域に還元している。このようなやり方も参考に、質の高い施設にして地域に還元してほしい

▽上水新町周辺の地区から健康センターなどに行くのが不便なため、コミタクなどを走らせてほしい

住みよい環境を
目指す

(10月22日開催)

今年度で開催したタウンミーティングでの皆さんの意見、提案の一部を紹介いたします。

市民と市長の対話集会 タウンミーティングの報告

▽自治基本条例も制定されているのであるから、小平

▽自治基本条例も制定されているのであるから、小平

▽小平市に転入後、免疫性の疾患にかかった。立川市や中島町の清掃工場の影響があるのではないかと

▽上水新町地区は、市役所や健康センターから遠い。できれば出張所を建ててほしい

▽立川市の清掃工場移転について、市はどのように考えているのか

▽小平市都市計画道路府中沢線(府中街道)を計画変更させることはできないか

▽立川市や中島町の清掃工場が、無害であるとは考えられない。基準以下の数値だと言っても、近隣住民の立場に立って考えてほしい。住民の健康を考えてほしい

小平市自治基本条例

(12月17日開催)

▽市はこの自治基本条例に基づいて、何を行ったのか。今後の政策にどのような生かしていくのか

▽昨年5月に小平市に転入してきた。小平のよいところは緑が多いことだ。援農ボランティアをしている。今後も行政に協力したい

▽この条例には住民投票制度が定められているが、具体的に実施するための条例制定の動きはあるか。

また、小平市都市計画道路府中所沢線(府中街道)について、市民との話し合いの機会を設けてほしい

▽自治基本条例に基づいてだと思いが、特別支援教育総合推進計画の市民公募の検討委員をしたが、検討委員会での発言が、議事録に記録されていないところがあった

△小平市に転入後、免疫性の疾患にかかった。立川市や中島町の清掃工場の影響があるのではないかと

△上水新町地区は、市役所や健康センターから遠い。できれば出張所を建ててほしい

△立川市の清掃工場移転について、市はどのように考えているのか

△小平市都市計画道路府中所沢線(府中街道)を計画変更させることはできないか

△立川市や中島町の清掃工場が、無害であるとは考えられない。基準以下の数値だと言っても、近隣住民の立場に立って考えてほしい。住民の健康を考えてほしい



タウンミーティング

▽議会の傍聴をしている

▽昨年度のタウンミーティングにも参加して思ったことだが、市長の議会答弁のような堅苦しい話をしない面が見られてよかったと思う

第六小学校の給食の民間委託の件でも、もっと市民の意見も聞いてほしい。なぜ、民間委託にするのか納得がいかない

▽鈴木保育園の民営化についても、自治基本条例では市民本位の市政を行うというところではないのか

平成23・24年度の事業・その他自由意見

(2月18日開催)

▽国の話になるが、政治家というものは、その財政状況などを精査し、実現可能な事業などを公約として挙げるべきだと思う

▽市民は、今まで以上に行政に関わるべきだと思う

▽介護タクシーの利用券が現在は何枚でも使えるようになった。市長が決定してくれたのだと思う

▽近隣のコミバスなどの相互乗り入れはできないか

△小平市に転入後、免疫性の疾患にかかった。立川市や中島町の清掃工場の影響があるのではないかと

△上水新町地区は、市役所や健康センターから遠い。できれば出張所を建ててほしい

△立川市の清掃工場移転について、市はどのように考えているのか

△小平市都市計画道路府中所沢線(府中街道)を計画変更させることはできないか

△立川市や中島町の清掃工場が、無害であるとは考えられない。基準以下の数値だと言っても、近隣住民の立場に立って考えてほしい。住民の健康を考えてほしい

平成20年度以降のタウンミーティング

開催日	会場	テーマ
平成20年6月15日(日)	平瀬田中彫刻美術館	小平の文化・芸術
8月23日(土)	武蔵野団地集会所	これからの自治会
11月8日(土)	産業まつり会場	小平の産業
平成21年7月25日(土)	東部市民センター	自由意見
9月12日(土)	西部市民センター	自由意見
平成22年2月13日(土)	中央公民館	自由意見
11月13日(土)	学園西町地域センター	大学生の提案
12月4日(土)	中央公民館	定年後の生活
平成23年2月5日(土)	中央公民館	イクメン(子育て)
10月22日(土)	上水新町地域センター	住みよい環境を目指す
12月17日(土)	中央公民館	小平市自治基本条例
平成24年2月18日(土)	中央公民館	平成23・24年度の事業

タウンミーティングの内容は、市政資料コーナー(市役所1階)、小平市ホームページでご覧いただけます。問合せ 秘書広報課 ☎042(346)9508